

大そうお待たせ申した八月特別號が、非常に立派な雑誌となり廿二日の早朝全國各地の雜誌店に向けて配本されました。至急に御愛讀ください。

男子の誘惑と戦つ婦人の告白

戀？魔？怖しき男子の誘惑と戦つた若き婦人が秘密の扉を開いて告白した受難の叫び

●良人も身で若き男の誘惑を受け苦悶を経験（松世子）
●隣別荘の避暑客に誘惑を蒙りた女学生の告白（たか子）
●妻子ある患者から誘惑された派出所看護婦の告白（ふさ子）
●夏の夜に危機一髪の誘惑を酒後の活動的女給（すみれ）
●暑中休暇から上京の途中で危険に遭った女學生（百合合）
●夫の放蕩に乗じて誘惑せんとした男から通れて（麗百合）

夫婦戀愛論

文藝博士 谷本富

肺結核の初期

醫學博士 渡邊霞亭

若返法

福岡へ行った記 小説家 渡邊霞亭

忘れぬ夏の旅の印象

西家と文學者 六十餘氏執筆

旅行者の伴侶
新風景の紹介
紀行文の模範
初夏の好讀物

花や虫が純銀に化する不思議の實驗を見よ
日本アルプス山上の夏季的天幕生活
世に知られぬ田榮子自殺の真相を本誌上に發表

海外嘆ける曙

珍太郎日記
星
主婦之友社

使節未だ決せず

首相の渡米は困難

【東京二十一日電】首相の渡米は困難である。米政府は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。米政府は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。米政府は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。

正式回答到着

廿六日開議を開く

【東京二十一日電】正式回答は、二十一日午後、米政府から到着した。米政府は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。米政府は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。米政府は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。

正式に参加通告

米政府の承認を得る

【東京二十一日電】正式に参加する通告は、二十一日午後、米政府から到着した。米政府は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。米政府は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。米政府は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。

會議参加と保留

米國務卿の主張

【東京二十一日電】會議に参加する保留は、米國務卿の主張による。米國務卿は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。米國務卿は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。米國務卿は、日本の使節が、米政府の承認を得て渡米する必要がある。

海軍協定が第一

次に一般的協定

【東京二十一日電】海軍協定は、第一に締結されるべきである。次に一般的協定が締結されるべきである。海軍協定は、第一に締結されるべきである。次に一般的協定が締結されるべきである。海軍協定は、第一に締結されるべきである。次に一般的協定が締結されるべきである。

非公式意見交換

準備會議要求棄却

【東京二十一日電】非公式意見交換は、準備會議要求棄却された。準備會議要求棄却された。準備會議要求棄却された。準備會議要求棄却された。準備會議要求棄却された。準備會議要求棄却された。準備會議要求棄却された。準備會議要求棄却された。

支那の對會議策

準備委員會を組織す

【東京二十一日電】支那の對會議策は、準備委員會を組織することである。準備委員會を組織することである。準備委員會を組織することである。準備委員會を組織することである。準備委員會を組織することである。準備委員會を組織することである。準備委員會を組織することである。準備委員會を組織することである。

關稅改正案提示

支那太平洋會議に

【東京二十一日電】關稅改正案は、支那太平洋會議に提示された。支那太平洋會議に提示された。支那太平洋會議に提示された。支那太平洋會議に提示された。支那太平洋會議に提示された。支那太平洋會議に提示された。支那太平洋會議に提示された。支那太平洋會議に提示された。

會議と支那代表者

加州人を警しむ

【東京二十一日電】會議と支那代表者は、加州人を警しむ。加州人を警しむ。加州人を警しむ。加州人を警しむ。加州人を警しむ。加州人を警しむ。加州人を警しむ。加州人を警しむ。

加州人を警しむ

紐育タイムズ所論

【東京二十一日電】加州人を警しむは、紐育タイムズ所論による。紐育タイムズ所論による。紐育タイムズ所論による。紐育タイムズ所論による。紐育タイムズ所論による。紐育タイムズ所論による。紐育タイムズ所論による。紐育タイムズ所論による。

報復權を放棄す

獨逸の誠意を認め

【東京二十一日電】報復權を放棄すは、獨逸の誠意を認める。獨逸の誠意を認める。獨逸の誠意を認める。獨逸の誠意を認める。獨逸の誠意を認める。獨逸の誠意を認める。獨逸の誠意を認める。獨逸の誠意を認める。

南北統一を勧告

上海駐日公使の報告

【東京二十一日電】南北統一を勧告は、上海駐日公使の報告による。上海駐日公使の報告による。上海駐日公使の報告による。上海駐日公使の報告による。上海駐日公使の報告による。上海駐日公使の報告による。上海駐日公使の報告による。上海駐日公使の報告による。

引責せよとの説

新總理未だ決せず

【東京二十一日電】引責せよとの説は、新總理未だ決せず。新總理未だ決せず。新總理未だ決せず。新總理未だ決せず。新總理未だ決せず。新總理未だ決せず。新總理未だ決せず。新總理未だ決せず。

張氏湖北出動

王占元氏援助の爲め

【東京二十一日電】張氏湖北出動は、王占元氏援助の爲め。王占元氏援助の爲め。王占元氏援助の爲め。王占元氏援助の爲め。王占元氏援助の爲め。王占元氏援助の爲め。王占元氏援助の爲め。王占元氏援助の爲め。

東宮殿下御歸朝の際

高柳少將の復活

【東京二十一日電】東宮殿下御歸朝の際、高柳少將の復活が注目されている。高柳少將の復活が注目されている。高柳少將の復活が注目されている。高柳少將の復活が注目されている。高柳少將の復活が注目されている。高柳少將の復活が注目されている。高柳少將の復活が注目されている。高柳少將の復活が注目されている。

首相動靜

陸軍省に赴く

【東京二十一日電】首相動靜は、陸軍省に赴く。陸軍省に赴く。陸軍省に赴く。陸軍省に赴く。陸軍省に赴く。陸軍省に赴く。陸軍省に赴く。陸軍省に赴く。

西園寺公上京

小倉市長排斥

【東京二十一日電】西園寺公上京は、小倉市長排斥に関連している。小倉市長排斥に関連している。小倉市長排斥に関連している。小倉市長排斥に関連している。小倉市長排斥に関連している。小倉市長排斥に関連している。小倉市長排斥に関連している。小倉市長排斥に関連している。

光州電氣問題

岡本電氣課長談話

【東京二十一日電】光州電氣問題は、岡本電氣課長談話による。岡本電氣課長談話による。岡本電氣課長談話による。岡本電氣課長談話による。岡本電氣課長談話による。岡本電氣課長談話による。岡本電氣課長談話による。岡本電氣課長談話による。

仁川海路

京黄兩道補助

【東京二十一日電】仁川海路は、京黄兩道補助に関連している。京黄兩道補助に関連している。京黄兩道補助に関連している。京黄兩道補助に関連している。京黄兩道補助に関連している。京黄兩道補助に関連している。京黄兩道補助に関連している。京黄兩道補助に関連している。

朝鮮と教育制度

柴田學務局長談話

【東京二十一日電】朝鮮と教育制度は、柴田學務局長談話による。柴田學務局長談話による。柴田學務局長談話による。柴田學務局長談話による。柴田學務局長談話による。柴田學務局長談話による。柴田學務局長談話による。柴田學務局長談話による。

全州警察會議

警察廳長官談話

【東京二十一日電】全州警察會議は、警察廳長官談話による。警察廳長官談話による。警察廳長官談話による。警察廳長官談話による。警察廳長官談話による。警察廳長官談話による。警察廳長官談話による。警察廳長官談話による。

小學校教員講習會

文部省談話

【東京二十一日電】小學校教員講習會は、文部省談話による。文部省談話による。文部省談話による。文部省談話による。文部省談話による。文部省談話による。文部省談話による。文部省談話による。

大城戸氏の爲に

大城戸氏の爲に

【東京二十一日電】大城戸氏の爲に、大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。

水道移管問題に就て

齋藤京府尹談話

【東京二十一日電】水道移管問題に就ては、齋藤京府尹談話による。齋藤京府尹談話による。齋藤京府尹談話による。齋藤京府尹談話による。齋藤京府尹談話による。齋藤京府尹談話による。齋藤京府尹談話による。齋藤京府尹談話による。

世界の旅

世界の旅

【東京二十一日電】世界の旅は、世界の旅。世界の旅。世界の旅。世界の旅。世界の旅。世界の旅。世界の旅。世界の旅。

人事消息

人事消息

【東京二十一日電】人事消息は、人事消息。人事消息。人事消息。人事消息。人事消息。人事消息。人事消息。人事消息。

寸壁

寸壁

【東京二十一日電】寸壁は、寸壁。寸壁。寸壁。寸壁。寸壁。寸壁。寸壁。寸壁。

天氣豫報

天氣豫報

【東京二十一日電】天氣豫報は、天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。

大城戸氏の爲に

大城戸氏の爲に

【東京二十一日電】大城戸氏の爲に、大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。

水道移管問題に就て

水道移管問題に就て

【東京二十一日電】水道移管問題に就ては、水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。

天氣豫報

天氣豫報

【東京二十一日電】天氣豫報は、天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。天氣豫報。

大城戸氏の爲に

大城戸氏の爲に

【東京二十一日電】大城戸氏の爲に、大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。

水道移管問題に就て

水道移管問題に就て

【東京二十一日電】水道移管問題に就ては、水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。

大城戸氏の爲に

大城戸氏の爲に

【東京二十一日電】大城戸氏の爲に、大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。

水道移管問題に就て

水道移管問題に就て

【東京二十一日電】水道移管問題に就ては、水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。水道移管問題に就て。

大城戸氏の爲に

大城戸氏の爲に

【東京二十一日電】大城戸氏の爲に、大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。大城戸氏の爲に。



斧鉞嘗て入らぬ千古の秘林 金剛の山靈嶽神を訪れて

何所より入つて何處を分け如何にして
生死の境地を越えて使命を果さん
八月上旬京城を出發す
同行希望者
鬼に金棒を

大金剛の全

雄大な全景
鬼に金棒を
〇〇氏に絡る
醜態の暴露

風教の維持か 個人を尊重するか

注目すべき離婚訴訟
十一歳の時親の爲め嫁
のいふ男と結婚した女
武井天幸
田邊宗三
光永紫潮

百圓の現金を奪取横領す
虎疫にあらず
虎疫にあらず
虎疫にあらず

大馬賊團出現す
一千三百名の大集團軍に放火
三伏盛夏の好讀物提供

抱へ娼妓を擲つた
六ヶ月の求刑
平壤美人樓主小林彌平は

京龍連鎖劇
廉賣所
八月一日から

京電職工の犯罪
平壤電氣會社に轉賣した
數名共謀し變壓器六合を

横領費消
某氏が釋放さ
れて判明した

連日喚問
前社長取調
田沼大連、船

野田庶務課
長召喚取調
午後二時、田沼大連は

賤業婦
救済補助金
東京府の

金剛山探險隊 一行旅幕天



主 催 社 報 日 城 京

人跡未到の金剛山の奇勝紹介
金剛は世界の旅行家をして「金剛の美は世界の如何なる溪山の美にも超越して居る」として如何なる明快流麗の筆も只一個のカタログに過ぎぬと絶賛せしめたる金剛の奇麗な風景を、今、この本に、讀者と共に期待した。

飛行將校團來朝
海軍省の招聘せる英國飛行團
大佐以下三十名飛行場視察

伊太利惡疫流行
伊太利惡疫流行、死者一萬に達す
病者十萬、死者一萬に達す

東京本町佐藤牧商店
各種品類、最新冬物、メリヤス類各種品揃

〇〇氏に絡る
醜態の暴露
本町署は深夜自動車飛越して
廿七日未明は二八引車で活動

飛行將校團來朝
海軍省の招聘せる英國飛行團
大佐以下三十名飛行場視察

伊太利惡疫流行
伊太利惡疫流行、死者一萬に達す
病者十萬、死者一萬に達す

京龍連鎖劇
廉賣所
八月一日から

京電職工の犯罪
平壤電氣會社に轉賣した
數名共謀し變壓器六合を

横領費消
某氏が釋放さ
れて判明した

連日喚問
前社長取調
田沼大連、船

野田庶務課
長召喚取調
午後二時、田沼大連は

賤業婦
救済補助金
東京府の

急告
最新冬物
メリヤス類各種品揃
特に格安品御提供
御仕入には御方方策
御得策
瀬戸商店
電話七〇七

田代商會
各種品類、最新冬物、メリヤス類各種品揃
電話八三九番

角一合資會社朝鮮總代理店
各種品類、最新冬物、メリヤス類各種品揃
電話八三九番

第四席
面を以てお頼み故、其譯は

[illegible]

廟前が通ふらゝ方がない。有々。平馬と入で昌安寺を出立。
 馬鹿殿、馬鹿殿をバクくこ。御下達を差して参る。倉中松並
 下。草履にて参る。一言を。時し。下。
 疑して。行つて。見入相告ぐる。養々の。時。下。
 で。馬鹿殿。手。つて。笑ひ。める。鳥の。聲。重。く。夕。深。の。重。
 ロンに。松。安。門。を。開。り。平。馬。を。こ。い。ふ。も。の。何。だ。く。淋。し。き
 要も。き。つ。て。一。面。白。か。つ。た。も。の。つ。て。松。並。を。入。結。し。な。が
 各。々。参。つ。て。一。面。白。か。つ。た。も。の。つ。て。松。並。を。入。結。し。な。が

以下略
 評
 此の御下達を参りて参るは、良き
 七月廿八日
 徳慶六月四日
 徳慶六月四日

の庭の生け垣の蔭で寝て居つたのが仕掛の紫山。酔を後に
驚き、呵で吾門左衛門殿が
はさきの廊前へ出来た水男を家
に置かへし、御前遣させやうといふ思召にしたのであるが
さうも惜しいものだと思ひまし
た。それで翌の一聞へ平馬は
呼んで、表留て平馬殿、今日有
馬喜左衛門が動にしての合点
り、手前物騒が、寝て居つた
がさうも醒れおの手内、私
は出家の跡で武蔵の事は一向
存せんけれども、さうも剛にも
だ、御身の如きものを中絶さ
るゝ事、

新荷着

雲内地ふこん綿
京成明治司可
電氣金五郎
つるや

は藤光の燈の如く、バツ
コ一足後へ飛び退った平馬。紫
山和尚は槍先を見え、之は坊
主だから沈着して居すなと
のだが、驚いて三ッコロ
と倒れた。後退した平馬はキ
ツ向ふ方の物騒な男こそ、未
だ目暮れた裸ではいからぬく
らうな、黒髪をたねが十枚
餘人潜んで居る。ハテ何者ぞ
るかと思ひ、平馬は進みを入
り、

一白蛇車より、
二龍舟船より、
三僧侶、
四婦女、
五遊樂、
六白蛇、
七赤蛇、
八白蛇、
九衆僧、
十衆僧、
十一衆僧、
十二衆僧、
十三衆僧、
十四衆僧、
十五衆僧、
十六衆僧、
十七衆僧、
十八衆僧、
十九衆僧、
二十衆僧、
二十一衆僧、
二十二衆僧、
二十三衆僧、
二十四衆僧、
二十五衆僧、
二十六衆僧、
二十七衆僧、
二十八衆僧、
二十九衆僧、
三十衆僧、
三十一衆僧、
三十二衆僧、
三十三衆僧、
三十四衆僧、
三十五衆僧、
三十六衆僧、
三十七衆僧、
三十八衆僧、
三十九衆僧、
四十衆僧、
四十一衆僧、
四十二衆僧、
四十三衆僧、
四十四衆僧、
四十五衆僧、
四十六衆僧、
四十七衆僧、
四十八衆僧、
四十九衆僧、
五十衆僧、
五十一衆僧、
五十二衆僧、
五十三衆僧、
五十四衆僧、
五十五衆僧、
五十六衆僧、
五十七衆僧、
五十八衆僧、
五十九衆僧、
六十衆僧、
六十一衆僧、
六十二衆僧、
六十三衆僧、
六十四衆僧、
六十五衆僧、
六十六衆僧、
六十七衆僧、
六十八衆僧、
六十九衆僧、
七十衆僧、
七十一衆僧、
七十二衆僧、
七十三衆僧、
七十四衆僧、
七十五衆僧、
七十六衆僧、
七十七衆僧、
七十八衆僧、
七十九衆僧、
八十衆僧、
八十一衆僧、
八十二衆僧、
八十三衆僧、
八十四衆僧、
八十五衆僧、
八十六衆僧、
八十七衆僧、
八十八衆僧、
八十九衆僧、
九十衆僧、
九十一衆僧、
九十二衆僧、
九十三衆僧、
九十四衆僧、
九十五衆僧、
九十六衆僧、
九十七衆僧、
九十八衆僧、
九十九衆僧、
一百衆僧、
一百零一衆僧、
一百零二衆僧、
一百零三衆僧、
一百零四衆僧、
一百零五衆僧、
一百零六衆僧、
一百零七衆僧、
一百零八衆僧、
一百零九衆僧、
一百一十衆僧、
一百一十一衆僧、
一百一十二衆僧、
一百一十三衆僧、
一百一十四衆僧、
一百一十五衆僧、
一百一十六衆僧、
一百一十七衆僧、
一百一十八衆僧、
一百一十九衆僧、
一百二十衆僧、
一百二十一衆僧、
一百二十二衆僧、
一百二十三衆僧、
一百二十四衆僧、
一百二十五衆僧、
一百二十六衆僧、
一百二十七衆僧、
一百二十八衆僧、
一百二十九衆僧、
一百三十衆僧、
一百三十一衆僧、
一百三十二衆僧、
一百三十三衆僧、
一百三十四衆僧、
一百三十五衆僧、
一百三十六衆僧、
一百三十七衆僧、
一百三十八衆僧、
一百三十九衆僧、
一百四十衆僧、
一百四十一衆僧、
一百四十二衆僧、
一百四十三衆僧、
一百四十四衆僧、
一百四十五衆僧、
一百四十六衆僧、
一百四十七衆僧、
一百四十八衆僧、
一百四十九衆僧、
一百五十衆僧、
一百五十一衆僧、
一百五十二衆僧、
一百五十三衆僧、
一百五十四衆僧、
一百五十五衆僧、
一百五十六衆僧、
一百五十七衆僧、
一百五十八衆僧、
一百五十九衆僧、
一百六十衆僧、
一百六十一衆僧、
一百六十二衆僧、
一百六十三衆僧、
一百六十四衆僧、
一百六十五衆僧、
一百六十六衆僧、
一百六十七衆僧、
一百六十八衆僧、
一百六十九衆僧、
一百七十衆僧、
一百七十一衆僧、
一百七十二衆僧、
一百七十三衆僧、
一百七十四衆僧、
一百七十五衆僧、
一百七十六衆僧、
一百七十七衆僧、
一百七十八衆僧、
一百七十九衆僧、
一百八十衆僧、
一百八十一衆僧、
一百八十二衆僧、
一百八十三衆僧、
一百八十四衆僧、
一百八十五衆僧、
一百八十六衆僧、
一百八十七衆僧、
一百八十八衆僧、
一百八十九衆僧、
一百九十衆僧、
一百九十一衆僧、
一百九十二衆僧、
一百九十三衆僧、
一百九十四衆僧、
一百九十五衆僧、
一百九十六衆僧、
一百九十七衆僧、
一百九十八衆僧、
一百九十九衆僧、
二百衆僧、
二百零一衆僧、
二百零二衆僧、
二百零三衆僧、
二百零四衆僧、
二百零五衆僧、
二百零六衆僧、
二百零七衆僧、
二百零八衆僧、
二百零九衆僧、
二百一十衆僧、
二百一十一衆僧、
二百一十二衆僧、
二百一十三衆僧、
二百一十四衆僧、
二百一十五衆僧、
二百一十六衆僧、
二百一十七衆僧、
二百一十八衆僧、
二百一十九衆僧、
二百二十衆僧、
二百二十一衆僧、
二百二十二衆僧、
二百二十三衆僧、
二百二十四衆僧、
二百二十五衆僧、
二百二十六衆僧、
二百二十七衆僧、
二百二十八衆僧、
二百二十九衆僧、
二百三十衆僧、
二百三十一衆僧、
二百三十二衆僧、
二百三十三衆僧、
二百三十四衆僧、
二百三十五衆僧、
二百三十六衆僧、
二百三十七衆僧、
二百三十八衆僧、
二百三十九衆僧、
二百四十衆僧、
二百四十一衆僧、
二百四十二衆僧、
二百四十三衆僧、
二百四十四衆僧、
二百四十五衆僧、
二百四十六衆僧、
二百四十七衆僧、
二百四十八衆僧、
二百四十九衆僧、
二百五十衆僧、
二百五十一衆僧、
二百五十二衆僧、
二百五十三衆僧、
二百五十四衆僧、
二百五十五衆僧、
二百五十六衆僧、
二百五十七衆僧、
二百五十八衆僧、
二百五十九衆僧、
二百六十衆僧、
二百六十一衆僧、
二百六十二衆僧、
二百六十三衆僧、
二百六十四衆僧、
二百六十五衆僧、
二百六十六衆僧、
二百六十七衆僧、
二百六十八衆僧、
二百六十九衆僧、
二百七十衆僧、
二百七十一衆僧、
二百七十二衆僧、
二百七十三衆僧、
二百七十四衆僧、
二百七十五衆僧、
二百七十六衆僧、
二百七十七衆僧、
二百七十八衆僧、
二百七十九衆僧、
二百八十衆僧、
二百八十一衆僧、
二百八十二衆僧、
二百八十三衆僧、
二百八十四衆僧、
二百八十五衆僧、
二百八十六衆僧、
二百八十七衆僧、
二百八十八衆僧、
二百八十九衆僧、
二百九十衆僧、
二百九十一衆僧、
二百九十二衆僧、
二百九十三衆僧、
二百九十四衆僧、
二百九十五衆僧、
二百九十六衆僧、
二百九十七衆僧、
二百九十八衆僧、
二百九十九衆僧、
三百衆僧、
三百零一衆僧、
三百零二衆僧、
三百零三衆僧、
三百零四衆僧、
三百零五衆僧、
三百零六衆僧、
三百零七衆僧、
三百零八衆僧、
三百零九衆僧、
三百一十衆僧、
三百一十一衆僧、
三百一十二衆僧、
三百一十三衆僧、
三百一十四衆僧、
三百一十五衆僧、
三百一十六衆僧、
三百一十七衆僧、
三百一十八衆僧、
三百一十九衆僧、
三百二十衆僧、
三百二十一衆僧、
三百二十二衆僧、
三百二十三衆僧、
三百二十四衆僧、
三百二十五衆僧、
三百二十六衆僧、
三百二十七衆僧、
三百二十八衆僧、
三百二十九衆僧、
三百三十衆僧、
三百三十一衆僧、
三百三十二衆僧、
三百三十三衆僧、
三百三十四衆僧、
三百三十五衆僧、
三百三十六衆僧、
三百三十七衆僧、
三百三十八衆僧、
三百三十九衆僧、
三百四十衆僧、
三百四十一衆僧、
三百四十二衆僧、
三百四十三衆僧、
三百四十四衆僧、
三百四十五衆僧、
三百四十六衆僧、
三百四十七衆僧、
三百四十八衆僧、
三百四十九衆僧、
三百五十衆僧、
三百五十一衆僧、
三百五十二衆僧、
三百五十三衆僧、
三百五十四衆僧、
三百五十五衆僧、
三百五十六衆僧、
三百五十七衆僧、
三百五十八衆僧、
三百五十九衆僧、
三百六十衆僧、
三百六十一衆僧、
三百六十二衆僧、
三百六十三衆僧、
三百六十四衆僧、
三百六十五衆僧、
三百六十六衆僧、
三百六十七衆僧、
三百六十八衆僧、
三百六十九衆僧、
三百七十衆僧、
三百七十一衆僧、
三百七十二衆僧、
三百七十三衆僧、
三百七十四衆僧、
三百七十五衆僧、
三百七十六衆僧、
三百七十七衆僧、
三百七十八衆僧、
三百七十九衆僧、
三百八十衆僧、
三百八十一衆僧、
三百八十二衆僧、
三百八十三衆僧、
三百八十四衆僧、
三百八十五衆僧、
三百八十六衆僧、
三百八十七衆僧、
三百八十八衆僧、
三百八十九衆僧、
三百九十衆僧、
三百九十一衆僧、
三百九十二衆僧、
三百九十三衆僧、
三百九十四衆僧、
三百九十五衆僧、
三百九十六衆僧、
三百九十七衆僧、
三百九十八衆僧、
三百九十九衆僧、
四百衆僧、
四百零一衆僧、
四百零二衆僧、
四百零三衆僧、
四百零四衆僧、
四百零五衆僧、
四百零六衆僧、
四百零七衆僧、
四百零八衆僧、
四百零九衆僧、
四百一十衆僧、
四百一十一衆僧、
四百一十二衆僧、
四百一十三衆僧、
四百一十四衆僧、
四百一十五衆僧、
四百一十六衆僧、
四百一十七衆僧、
四百一十八衆僧、
四百一十九衆僧、
四百二十衆僧、
四百二十一衆僧、
四百二十二衆僧、
四百二十三衆僧、
四百二十四衆僧、
四百二十五衆僧、
四百二十六衆僧、
四百二十七衆僧、
四百二十八衆僧、
四百二十九衆僧、
四百三十衆僧、
四百三十一衆僧、
四百三十二衆僧、
四百三十三衆僧、
四百三十四衆僧、
四百三十五衆僧、
四百三十六衆僧、
四百

銀行會社
の完壁を得る能なれば廿八日午後九時より釜山官民五名者及断削の緑掲金一萬四千二百五十兩持たし盛大なる披露宴を開けりなり

平尾の創製せる
 化粧料本舗
 フービー
 后

フーバ后鏡の美點

途中に溶けて崩れる憂がなく毛孔の垢まで吸取るように泡と共に洗ひ流され、流したあとの肌ざはりの工合よさは何とも云へない快感を與へます。

フー・ド・后座の美點

唯方でも晴衣を召した時の心持は又別段でありませう。其と同じで、フー・ド・石鹼を使つて知らず識らずの内にお朋の生地が垢ぬけして眞底から美しくなれば此位心よい事は御座いますまい。それで、いつもさつぱりした氣持で居られますから自然に形の上に顯はれ、優美の姿となれど道理で、これがほんごうの垢ぬけがしたので座います。

フー・ド・后座の美點

この理屈で自慢ではありませんが、**ツロ**石鹼の垢ぬけする事は面白い位でこれに使ふ原料、香料などこれ程充分に使つた石鹼は、**妙**に確信して居ります。そして体裁に餘分の費用をかけてありませんから、使ふ方の御利益は實際同業者よりも大層な御評判を受けて居ります。

鬼に金棒

垢ぬけのする

フリード后

垢ぬけしたお肌にもロッド白粉、ロッドフカヒ、或は
ロッドクレーム、ロッドメリーなど仕上げる願へ
ば實に鬼に金棒です。

壹萬人限り

郵券叁拾錢封入御
申込の御方へ現品
壹個送呈致します

ロッド白粉 本
ロッド香水 鋪
ロッド石鹼 大瓶

東京 平尾 贊平商店

申込所 大阪市東區南久寶寺町
平尾贊平商店大阪支店

京 城 永 樂 町 二 丁 目 (南 品 橋 別 館 對 面)
 人 院 隨 意
 酒 井 婦 人 病 院
 電 話 一 六 〇 〇 號 酒 井 一 郎

京 城 品 產 二 會 評 賞 優 順
 經 濟 檢 査 局 換
 用 法 が 簡 單 で
 御 入 道 三 人 分 の 洗 滌 が 出 來
 普 通 石 鹼 の 半 額 で
 冬 也 手 洗 ち ぬ ぐ
 不 思 議 な 程
 垢 の 良 効 効 果 著 明
 最 高 の 洗 滌 力 に 加 へ 石 鹼
 め の 上 部 試 験 店 に 送 付 申 込
 京 城 品 產 二 會 評 賞 優 順
 製 造 元 サ ク ラ 商 店
 電 話 一 五 〇 九 號

大 日 本 優 等 清 酒
 品 質 純 良
 嘉 納 合 名 會 社
 前 田 合 名 會 社
 京 城 品 產 二 會 評 賞 優 順

夏のお料理に

應用して非常にお徳です

清新なものを要求する夏向お料理には
 今云ふて今スグお料理に間に合ひます
 極重寶な味の素の應用は夏向に一番
 困る腐敗を防ぎ、何んでも美味しく
 して經濟的にも大變お徳です。

原料は
 小麥の
 蛋白質
 味の素

7-4

金言 理由を傾聴するは尊き行爲なり (西諺)

活用
消化不良の時
嘔吐腹痛の時
船車に酔った時
腹痛目眩の時
急便水瀉の時

人は虎疫を恐れ

虎疫は仁丹を恐る

夏の消化不良を屈服せしむる威力!!

それは仁丹の高貴なる値です

[illegible]

